

道路管理に関わる事業について — 道路・橋梁の維持修繕の取組 —

建設局 道路管理部



■ もくじ

1. 首都東京の道路の維持管理

2. 道路管理事業の概要



首都東京の道路の維持管理

首都東京の道路の維持管理

道路の維持管理について

道路法第42条 (道路の維持又は修繕)

道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つよう維持し、修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさぬように努めなければならない。

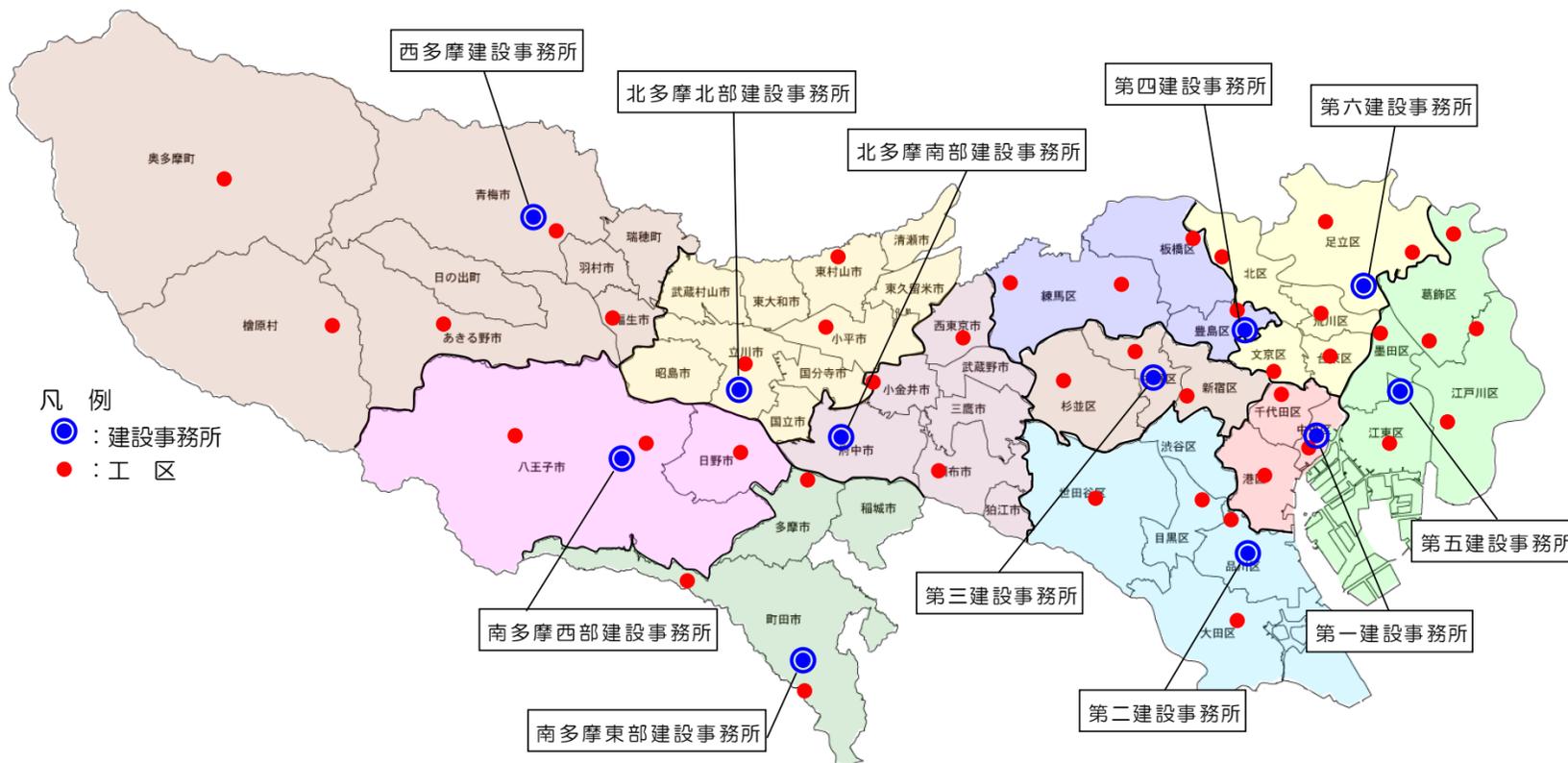
- 道路は、一般交通の用に供することを目的としており、それは、**常時良好な状態に保持**されて初めて、その機能を十分発揮することができます。
- そのため、道路管理者には、道路法第42条により、**道路の維持・修繕の義務**が課せられています。
- このことから、都においては、日常的な巡回点検に加え、定期点検等により道路の状況を的確に把握し、各種点検結果に応じた応急対策を実施するとともに、計画的に補修・補強工事を行うなど**予防保全型管理を推進**しています。



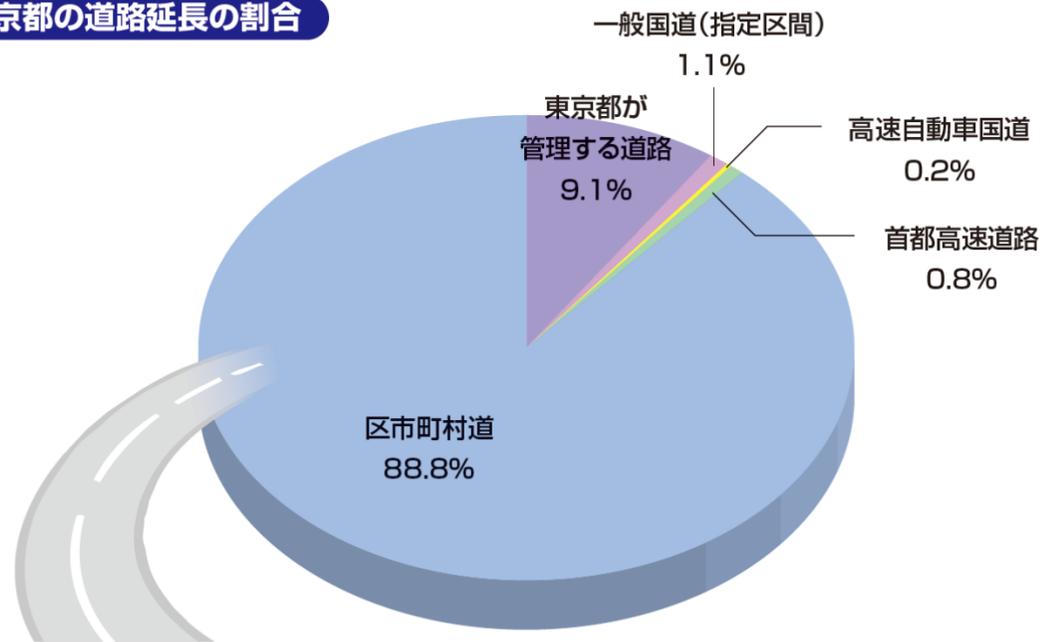
☞例えば、巡回点検は、都管理道路を概ね3日で一周するよう巡回しています。

首都東京の道路の維持管理

執行体制と管理規模



東京都の道路延長の割合



〈令和3年4月1日現在〉

11事務所 43管理工区

都管理道路延長 **2,238km**

50年前の1972年の都管理道路延長は2,026km

■道路の管理延長

路線種別	延長
一般国道(特定区間外)	74 km
主要地方道	952 km
一般都道	828 km
特例都道	384 km
合計	2,238 km

■道路構造物の管理規模

施設名称	規模
舗装	約 42,000 千㎡
照明	約 180,000 灯
防護柵	約 2,300 km
道路標識	約 33,000 本
道路反射鏡	約 7,500 本

■道路施設の管理規模

施設名称	規模
トンネル	127 施設
地下歩道	68 施設
共同溝	13 施設
道路情報提供装置	79 施設
排水場	49 施設

■橋梁の管理規模

橋梁種別	規模
一般橋梁	1,220 橋
横断歩道橋	578 橋
人道橋	103 橋
合計	1,901 橋

2

道路管理事業の概要

道路管理事業の概要

— 道路管理に関する予算 —

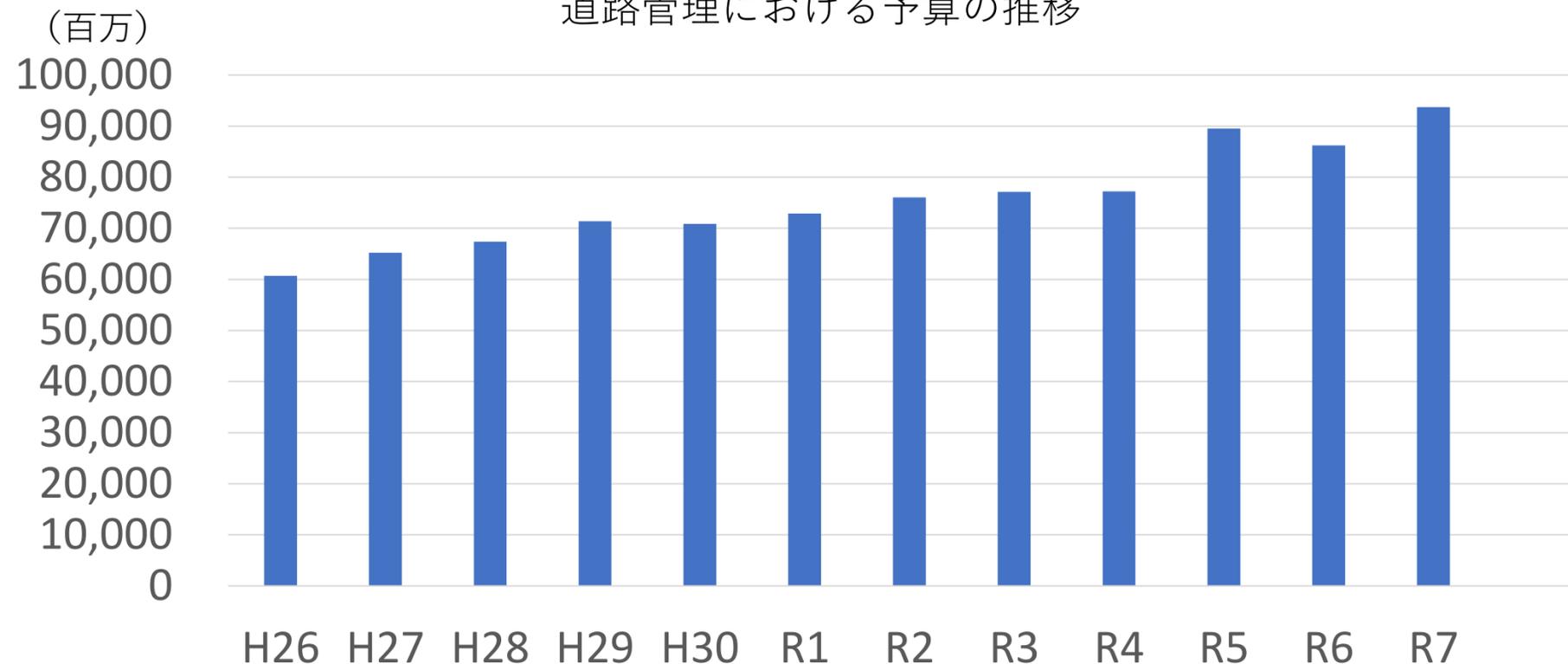
令和7年度予算額

937億円

緑地管理、道路緑化、沿道環境整備等は除く

■ 道路維持費	227億円	局部的な舗装の補修や路面清掃、街路灯の保守など
■ 道路補修費	402億円	路面や道路施設（トンネル、擁壁など）の補修や改修
■ 橋梁維持費	51億円	橋梁の修理や塗装など
■ 橋梁整備費	197億円	橋梁の長寿命化、補修、健全度調査など
■ 道路災害防除費	60億円	斜面、法面对策や落石防止対策など
■ 道路災害復旧費	0.03億円	異常な自然現象で被災した道路の復旧を図る事業

道路管理における予算の推移



道路管理事業の概要

— 道路管理に関わる事業 —

道路維持事業

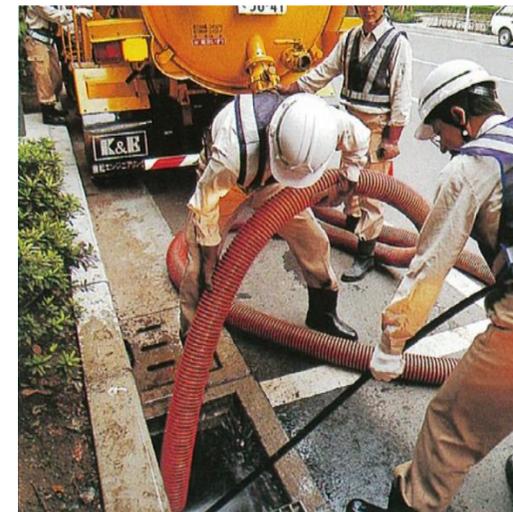
舗装の剥離や陥没、防護柵の破損などを速やかに補修するとともに、路面清掃や側溝浚渫、街路灯の保守などの日常管理を実施し、車両や歩行者の安全・安心な通行を確保します。



道路巡回点検



路面の維持



側溝しゅんせつ



街路灯の保守



路面清掃



交通安全施設の維持



沿道除草

道路管理事業の概要

— 道路管理に関わる事業 —

道路補修事業

現地調査による技術職員の経験的な評価に、路面性状調査等の定量的・客観的なデータを有機的に組み合わせることにより工事箇所を選定して、路面補修工事を進めています。また、擁壁や街路灯の改修も進めています。



環境配慮型舗装（遮熱性舗装）



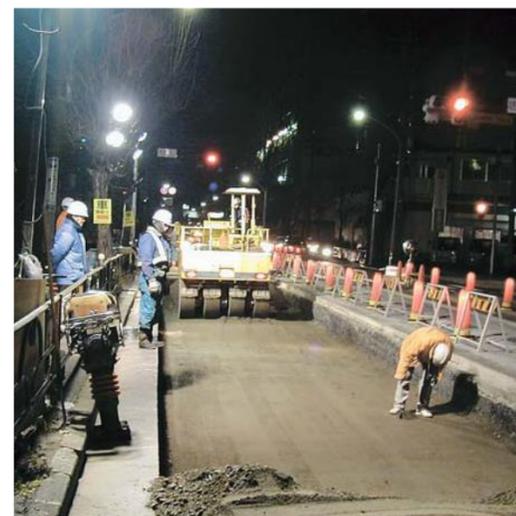
路面性状調査



舗装のたわみ量調査



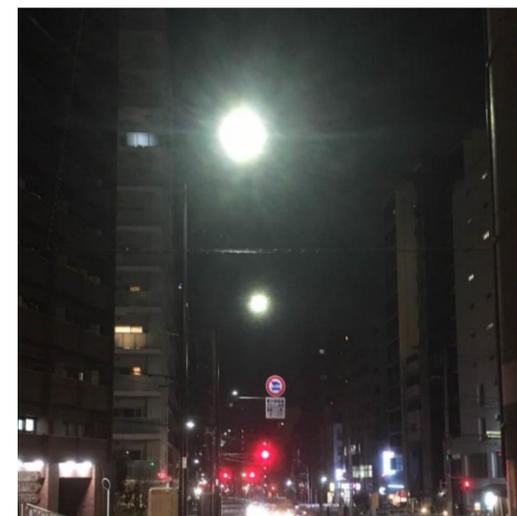
道路施設点検



車道舗装の打替え



擁壁の改修



街路灯の改修（省エネ化）

道路管理事業の概要

— 道路管理に関わる事業 —

橋梁維持事業

管理橋梁の損傷や早期発見を図るため、日常点検や異常時点検を実施しています。また、橋梁の塗装の塗り替えや伸縮装置の取り換えなどにより、各部材の機能を確保する取組を実施しています。



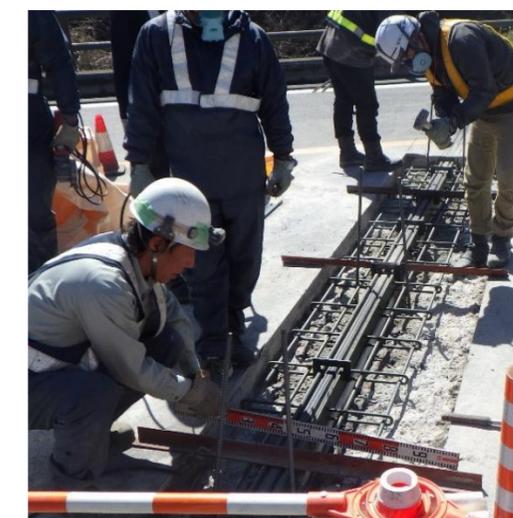
橋梁の点検（日常点検・異常時点検）



塗装の塗替え



橋面舗装の打換え



伸縮装置の取替え



歩道部カラー舗装清掃



ライトアップ灯具清掃



かちどき橋の資料館の運営

道路管理事業の概要

— 道路管理に関わる事業 —

橋梁整備事業（長寿命化）

道路災害防除事業

都においては、耐震補強事業平成27年度に事業完了しており、現在は予防保全型管理に基づき「長寿命化事業」を実施しています。

台風、豪雨、地震などの異常な天然現象によって、落石や土砂崩落などの災害が発生しないよう未然に防ぐ対策を実施しています。



道路管理事業の概要 — 点検・調査 —

道路巡回点検

- 道路巡回車によるパトロールを実施
 - 路面の破損等に伴う事故を未然に防止
- 点検頻度：3日に1回



舗装の調査

- 路面のひび割れ、わだち掘れ等の調査
 - 舗装内部の破損、路面下空洞等の調査
- 点検頻度：路面下空洞 5年サイクル
路面性状 3年サイクル



橋梁定期点検

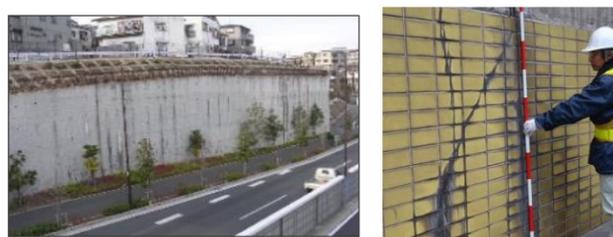
- 断面の欠損、変形、亀裂等を調査
- 各部材の損傷度合い等により評価

点検頻度：5年サイクル **法定点検**



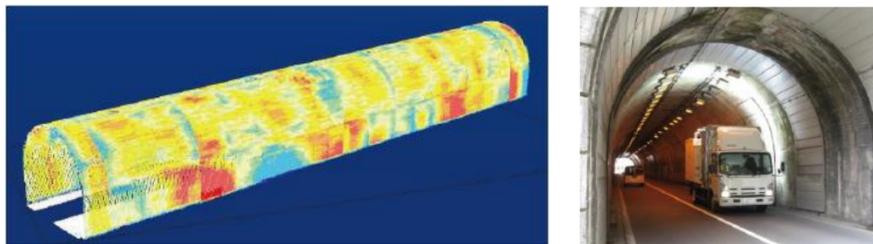
道路施設点検

- 地下歩行者道、擁壁、掘割道路、組立歩道等の点検及び評価
- 点検頻度：5年サイクル **法定点検**



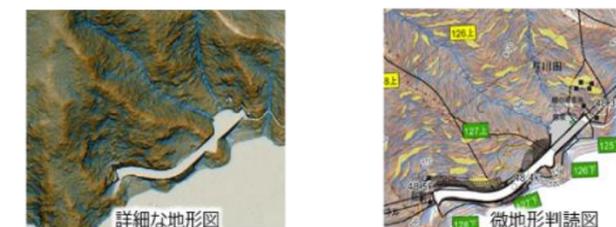
トンネル定期点検

- トンネルの変状状況の点検及び評価
- 点検頻度：5年サイクル
(点検結果により中間点検を実施) **法定点検**



山岳道路斜面点検

- 斜面、法面の変状点検
 - 法面保護工、落石対策工等の変状点検
- 点検頻度：5年サイクル
(安全度が低い斜面は毎年点検)



標識点検

- 案内板等の標識類の確認及び点検
 - 部材の変形、亀裂等の調査
- 点検頻度：10年サイクル
(安全度が低い街路灯は5年サイクル) **法定点検**
(一部)



街路灯点検

- 不点灯、昼間点灯等の確認及び点検
 - 部材の変形、亀裂等の調査
- 点検頻度：10年サイクル
(安全度が低い街路灯は5年サイクル)



設備点検

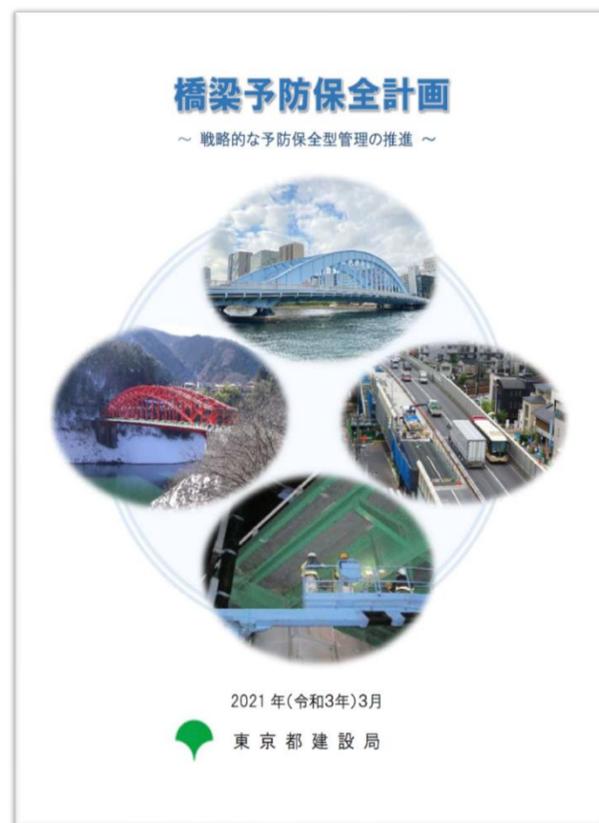
- 電気、機械設備の日常点検
 - 計器類の確認及び点検
- 点検頻度：日常点検 毎日、法定点検 各設備定められた期間



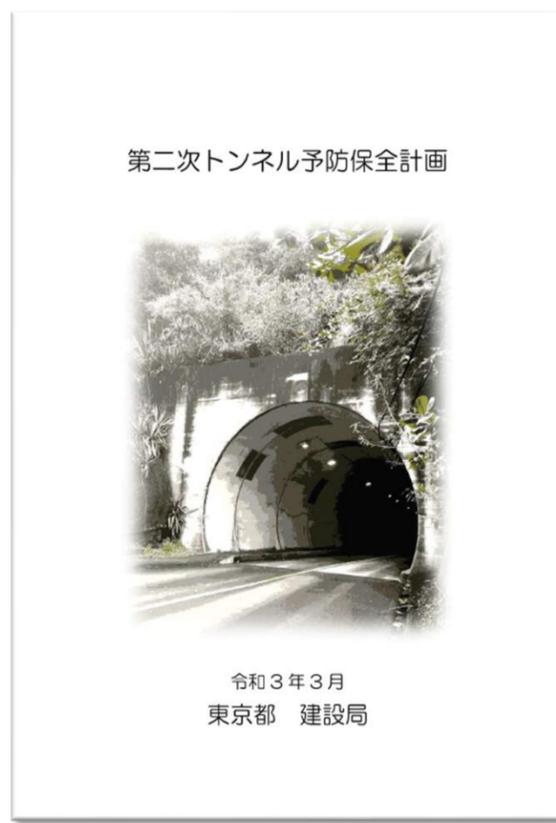
予防保全型管理の推進

施設の長寿命化を図り、更新時期の平準化、総事業費の縮減などに取り組むことが必要
損傷や劣化が進行する前に適切な対策を行うことで、供用期間中、道路施設を健全な状態に保ち、
良好なインフラを次世代に引き継いでいきます。

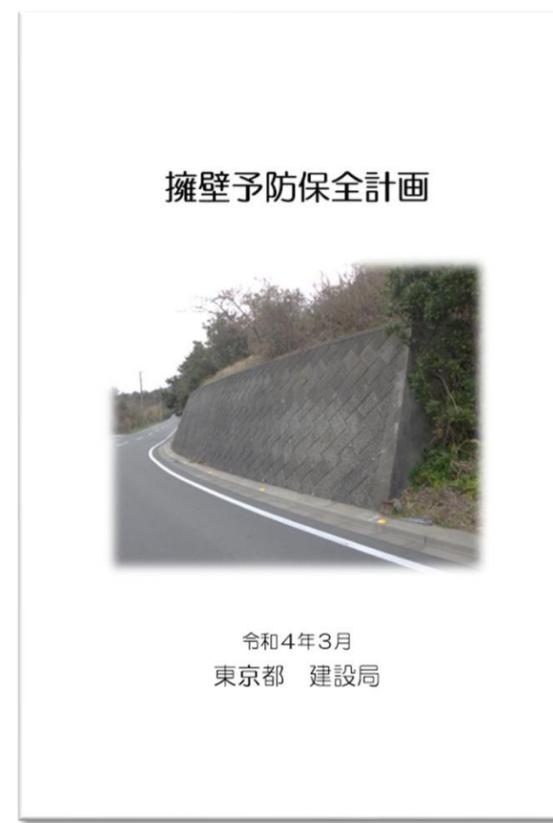
これまで建設局で策定した予防保全計画



橋梁予防保全計画
【令和3年3月】



第二次トンネル予防保全計画
【令和3年3月】



擁壁予防保全計画
【令和4年3月】



共同溝予防保全計画
【令和4年3月】